



2026年4月20日

各 位

会 社 名 CRAVIA 株式会社
(コード番号 6573 東証グロース)
代 表 者 名 代表取締役社長藤原宏樹
問 合 せ 先 総務人事部 IR チーム
(ir@cravia.jp)

(開示事項の経過) ARTBOX 日本展開本格始動
—第 1 号店出店に向けた玉光堂との卸売契約締結のお知らせ—

当社は、株式会社玉光堂（本社：東京都港区、以下「玉光堂」といいます。）との間で、韓国雑貨ブランド「ARTBOX」の日本国内第 1 号店の出店に向けた商品供給に関する卸売契約（以下「本契約」といいます。）の締結を本日開催の取締役会にて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本件は、当社が推進する「IP×EC×リアル」統合型ビジネスモデルの成長ドライバーとなる新規事業の本格立ち上げであり、日本市場における K カルチャー雑貨領域でのポジショニング確立に向けた重要な一歩となります。

記

1. ARTBOX 第 1 号店の概要

当社は、2026 年 2 月 17 日付「株式会社アートボックス（韓国）とのフランチャイズ契約に関する業務提携契約締結のお知らせ」にて公表のとおり、株式会社アートボックス（韓国）との間でフランチャイズ契約に関する業務提携を締結しております。

本件は、日本国内における「ARTBOX」ブランド展開の案件（第 1 号店）であり、玉光堂が運営する商業施設内店舗（茨城県つくば市）にて、2026 年 6 月のオープンを予定しております。

本店舗の展開にあたり、当社と株式会社アートボックスとの間で締結した業務提携契約に基づくブランド使用权及び店舗運営ノウハウにより、玉光堂が店舗運営を行います。また当社は玉光堂に対し商品供給を行う卸売事業者として参画し、売上に連動した継続的な収益機会を確保いたします。

また、第 1 号店は、日本市場における事業モデルの確立および多店舗展開に向けた収益性検証を目的とした戦略的パイロット店舗であり、今後の出店加速の基盤となるものです。当社と玉光堂の間では、本第 1 号店の成果を踏まえ、同社が国内に有する他の商業施設店舗への順次展開についても継続的に協議を進めていくことで合意しています。

なお、初期投資額は初回仕入等を含め約 7 百万円と軽微であり、極めて高い投資効率が見込まれる案件となっております。上記投資額の原資については 2026 年 2 月 26 日付「社債発行（第 4 回）に関するお知らせ」にて公表した第 4 回無担保普通社債の発行により取得した資金を充当いたします。

2. 本件の戦略的意義

本件は単なる出店ではなく、中長期的な収益拡大を牽引するスケーラブルなビジネスモデルの起点となります。

■ 成長ドライバー

- ・ 出店モデルの確立による全国展開の再現性確保
- ・ 商品卸売によるストック型収益の積み上げ構造
- ・ SNS 映え・IP 連動商品による高回転・高粗利ビジネスの実現
- ・ 既存事業（IP・EC・プロモーション）との連携による収益シナジー最大化

特に、本モデルは出店数の拡大に比例して収益が遡増する構造を有しており、一定の出店規模到達後には、収益成長の加速が期待されます。

3. 今後の展開

当社は、本第1号店を起点として、日本国内における「ARTBOX」ブランドの多店舗展開を本格的に推進してまいります。

今後は、

- ・ 主要都市圏を中心としたドミナント出店戦略
- ・ 日本市場向け商品開発によるローカライズ強化
- ・ SNS・インフルエンサーを活用した爆発的認知拡大施策

を推進し、短期間でのブランド浸透および収益機会の最大化を図ります。

また、本事業は当社の掲げる「IP×EC×リアル」モデルの中核収益事業への進化を見据えた戦略的投資であり、将来的には当社グループの収益構造において重要なポジションを占める可能性があることを認識しております。

4. 日程

- (1) 取締役会決議日 2026年4月20日
- (2) 卸売契約締結日 2026年4月24日（予定）
- (3) 営業開始日 2026年6月13日（予定）

5. 今後の見通し

本件が当社の連結業績予想に与える影響は軽微であるため、業績予想の修正はありません。今後、適時開示が必要な状況となりましたら速やかにお知らせいたします。

以上